

京都府総合教育センターの研修講座

単位制履修制度の概要

京都府総合教育センターの研修については「単位制履修制度」を採用しています。

1 趣旨

単位制履修制度は、教職員個々の意欲を大切にし、キャリアステージに応じた研修を計画的・継続的に受講できるようにすることを基本的な考え方としています。また、研修履歴を活用することで、今後の研修計画に生かし、計画的な人材育成につなげようとするものです。

2 単位数

- (1) 1 講座の受講をもって 1 単位履修を基本とする。
- (2) 国・京都府教育委員会・教育局・市町（組合）教育委員会の実施する研修の一部も 1～3 単位として認定

3 研修の分類体系

- ◇基本研修 …該当者全員を対象とする、初任期育成研修及び中堅教諭等資質向上研修
- ◇専門研修 …専門的力量的の向上をねらいとして行う研修（職能別研修を含む。）
- ◇指導者養成研修 …各学校や地域における指導者を養成することを目的とした研修
- ◇中核職員養成研修…各学校や地域で中核となる教員及び事務職員を養成することを目的とした研修
- ◇特別研修 …教育課題解決のために、単年度で開催する研修

4 研修講座の分野

各研修講座は、その内容に照らして以下の 4 分野に整理しています（基本研修を除く。）。

- ①教科（事務職員は実務）
- ②領域等
- ③コミュニケーション能力
- ④チームマネジメント能力

5 研修年に応じた求められる履修単位数

規定された研修年に応じた必要な単位数の講座を受講してください。

- (1) 必修講座の履修単位数

ア 初任期育成研修【基本研修】

受講対象者	初任期育成研修		
	初任者・ 新規採用者研修	ステップアップ研修	
		新規採用者 (令和 4 年度実施)	2 年目教員 (令和 5 年度実施)
小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の教諭	20 単位		8 単位
幼稚園教諭	11 単位		
養護教諭、栄養教諭	16 単位		
実習助手、寄宿舎指導員	9 単位	3 単位	
事務職員	8 単位		
学校図書館司書	7 単位		
学校施設管理職員	9 単位		

イ 中堅教諭等資質向上研修【基本研修】

「中堅教諭等資質向上研修講座」ページを参照してください。

(2) 選択講座の履修単位数

ア 2～6年目研修

受講対象者や選択講座数等については、「2～6年目研修講座」ページを参照してください。

イ 7～15年目研修

受講対象者や選択講座数等については、「7～15年目研修講座」ページを参照してください。

ウ 16年目以降の研修

4分野からできるだけ偏りなく選択し、計画的に受講してください。

6 単位制履修制度早分かり表（教諭の場合）

教諭の生涯にわたる標準的な単位は**60単位**としています。この単位数は、国・京都府教育委員会・教育局・市町（組合）教育委員会実施の研修の一部も単位として認定します。

※今後の教育を取り巻く環境・状況の変化に伴い、単位数を変更する場合があります。

必修			年	年 期	選択及び標準的な単位		
初任期 育成研修	初任者研修	20単位	1	2～6年目※1	5単位		
	2年目教員ステップアップ研修	8単位	2				
			3				
			4				
			5				
			6				
			7	7～15年目※2	9単位		
			8				
			9				
中堅教諭等資質向上研修※3		5単位	10				
			11				
			12				
			13				
			14				
			15				
			16	16年目以降	13単位		
			17				
			⋮				
○管理職、主幹教諭・指導教諭等は職能に応じて受講すること。				○4分野から偏りなく、計画的に受講	指導的力量的な向上に向けた標準的な単位		
		33単位			27単位		

※1…「2～6年目研修講座」ページを参照

※2…「7～15年目研修講座」ページを参照

※3…「中堅教諭等資質向上研修講座」ページを参照

7 事務職員のキャリアステージに応じて求められる単位数と履修内容

規定されたキャリアステージ在位中に必要な単位数の講座を受講してください。

※事務職員の選択講座等については、「研修講座・受講対象一覧」ページを参照してください。

(1) 主事

必修 主事1級在位中に**4単位**を受講してください。

※新規採用者研修の必修講座8単位を取得していれば、履修したものとします。

指定 指定講座の中から主事2級在位中に**1単位**を受講してください。

選択 選択講座の中から主事在位中に**6単位**を受講してください。

(2) 主任

指定 指定講座の中から主任在位中に**3単位**（【職名】主任：1単位、【職名】主任（係長相当職）：2単位）を受講してください。

選択 選択講座の中から主任在位中に、4分野からできるだけ偏りなく**4単位**を受講してください。

※推薦により、次の講座を受講した場合、チームマネジメント能力の2単位として**選択講座**の受講単位数に充当されます。2単位を超えた分は「総単位数」に充当されます。

- ・ミドルリーダー養成講座シリーズⅠ～Ⅲ
- ・小・中学校事務職員リーダー養成講座Ⅰ・Ⅱ

(3) 事務主任・専門幹

選択 選択講座の中から事務主任・専門幹在位中に、4分野からできるだけ偏りなく**8単位**を受講してください。

(4) 指定講座一覧

内容等については、各研修講座の実施概要を参照してください。

※指定講座として次の講座を受講する場合は、講座番号951～961で申込をしてください。

備考欄に記載の講座番号で申込をした場合は、選択講座となります。

指定講座番号	講座名	主事2級	主任	主任 (係長相当職)	備考
951	人権教育講座Ⅰ～外国にルーツをもつ子どもへの支援～【指定】	/	指定	指定	502と同様
952	人権教育講座Ⅱ～同和問題を考える～【指定】	/	指定	指定	503と同様
953	図書館教育講座～調べ学習を支援する学習センターとしての在り方～【指定】	/	指定	指定	514と同様
954	「今を生きる子どものこころ」講座 ～自分を傷つけてしまう子どもたち～自傷、自殺を考える～【指定】	/	指定	指定	519と同様
955	教職員のメンタルヘルス講座 ～メンタルヘルスからウェルネスへ～【指定】	/	/	指定	520と同様
956	コミュニケーション基礎講座 ～ビジネスマナーから考える～（企業連携）【指定】	指定	指定	指定	601と同様
957	コミュニケーション講座～職場実践に生かす～（企業連携）【指定】	/	指定	指定	602と同様
958	コミュニケーション発展講座～人材育成に生かす～（企業連携）【指定】	/	/	指定	603と同様
959	学校運営に生かすコーチング講座（企業連携）【指定】	/	/	指定	605と同様
960	学校事務職員パワーアップ講座Ⅰ【指定】	指定	指定	/	809と同様
961	学校事務職員パワーアップ講座Ⅱ【指定】	/	指定	指定	810と同様

8 単位制履修制度早分かり表（事務職員の場合）

事務職員の生涯にわたる標準的な単位は**30単位**としています。この単位数は、国・京都府教育委員会・教育局・市町（組合）教育委員会実施の研修の一部も単位として認定します。

※今後の教育を取り巻く環境・状況の変化に伴い、単位数を変更する場合があります。

標準職務上の職位	職務の級	職名	キャリアステージ	必修・指定	選択及び標準的な単位
			新規採用者	8単位	
	1級	主事	主事	(4単位)※	6単位
	2級			1単位	
主任	3級	主任	主任	1単位	4単位
係長		主任 (係長相当職)		2単位	
困難係長	4級	事務主任	事務主任 ・ 専門幹		8単位
課長補佐					
困難課長補佐	5級	専門幹			指導的力量向上に向けた標準的な単位
○事務長は職能に応じて受講すること。				12単位	18単位

※…新規採用者研修必修8単位を取得していれば、履修したものとする。

2～6年目研修講座

1 受講対象者

小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の2～6年目の教諭、養護教諭、栄養教諭・学校栄養職員、実習教諭・実習助手、寄宿舎指導員 等

2 受講講座

受講対象者	必修 2年目に受講	選択 2～6年目に受講	合計
小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の教諭	8単位	5単位	13単位
小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の養護教諭、栄養教諭・学校栄養職員、実習教諭・実習助手、寄宿舎指導員 等		4単位	4単位

必修 (講座ごとの申込は不要)

小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の教諭は、以下の**8単位**を2年目に必ず受講してください。

- ・2年目教員「ステップアップ1～3」講座 (3単位)
- ・2年目教員「テーマ研修」 (5単位)

※該当校に事前に要項及び受講対象者調査票兼申込書等の関係書類を別途送付します。その回答をもって受講手続きとしますので、講座ごとの受講申込は不要です。

選択 (要申込)

(1) 2～6年目に受講してください (**選択講座一覧表**を参照)。

※推薦等により、次の講座を受講した場合、【 】の2単位として**選択講座**の受講単位の充当できます。

・小学校理科授業力向上講座シリーズⅠ～Ⅲ

【教科】

(2) 2～6年目に教員免許状更新講習の受講完了手続きをした場合、**選択講座**の4単位に充当されます (各学校からの届出は不要)。

3 選択講座一覧表

受講対象校種及び内容等については、各研修講座の実施概要を参照してください。

番号	講座名	番号	講座名
【教科】			
401	育ちと学びをつなぐ幼児教育&生活科講座Ⅰ	402	育ちと学びをつなぐ幼児教育&生活科講座Ⅱ
403	小学校国語科教育講座	404	小学校社会科教育講座
405	高等学校理科授業づくり講座	406	小学校家庭科講座 ～わかる授業づくりのためのICT活用～
407	小中外国語教育講座～思いを伝える授業づくり～	408	小学校実技どんとこい!音楽科&図画工作科講座 ～わくわく創作活動～
409	小学校実技どんとこい!理科&家庭科講座	410	小学校音楽科&図画工作科やってみよう!ICT講座
411	小中9年間で数学的な見方・考え方を育てる授業づくり講座	413	小中をつなぐ理科の見方・考え方講座

番号	講座名	番号	講座名
【教科】			
414	中高音楽 「箏を奏しよう×タブレットで箏変奏曲を創ろう」講座	415	「我が国の伝統音楽」の指導と評価の一体化講座 ～能楽「敦盛」を教材として～
416	中高国語科教育講座～探究的・問題解決型単元構想～	417	中高社会科・地理歴史科・公民科教育講座
418	中高をつなぐ理科の指導と評価講座	420	【美術館連携】中高美術講座～対話で深める鑑賞～
421	幼小特支「子どもに寄り添う図画工作科の授業」講座 ～表現に学ぶ子どもの多様性～	422	<知っ得！内容B>中学校技術講座
423	中高家庭科講座～授業に生かす高齢者介護の基礎～	424	中高外国語科教育講座Ⅰ～思考力を育てる言語活動～
425	中高外国語科教育講座Ⅱ～学習評価の具体を探る～	426	道徳科の授業実践力向上講座
427	道徳教育の推進講座	428	中堅期へのジャンプアップ講座 ～「資質・能力」を育成する指導と評価～
【領域等】			
501	総合的な学習の時間・総合的な探究の時間講座	502	人権教育講座Ⅰ～外国にルーツをもつ子どもへの支援～
504	生徒指導講座 ～学習指導と関連付けながら、生徒指導の充実を図る～	505	特別活動講座～今こそ求められる特別活動の教育力～
506	学級、ホームルーム経営講座 ～よりよい学級、ホームルームを創造する～	507	情報モラル教育講座
508	情報教育講座	509	小学校プログラミング教育講座
510	中学校・高等学校プログラミング教育講座	512	地域教材を活かした授業づくり講座Ⅰ～山城郷土資料館で学ぶ～
513	地域教材を活かした授業づくり講座Ⅱ～丹後郷土資料館で学ぶ～	514	図書館教育講座 ～調べ学習を支援する学習センターとしての在り方～
515	教育相談<初級>講座～児童生徒理解と関わり～【領域①②③】	519	「今を生きる子どものこころ」講座 ～自分を傷つけてしまう子どもたち－自傷、自殺を考える～
520	教職員のメンタルヘルス講座 ～メンタルヘルスからウェルネスへ～	521	特別支援教育・京都府スーパーサポートセンター連携 「基礎から学ぶ特別支援学級・通級による指導」講座
522	特別支援教育 「知的障害のある児童生徒の指導とキャリア教育」講座	523	特別支援教育「肢体不自由児童生徒への指導・支援」講座
524	特別支援教育「アセスメントを支援に生かす」講座 (コーディネータースキルアップ講座)	525	特別支援教育コーディネーター養成講座【基礎】
526	特別支援教育コーディネーター養成講座【実践】	527	特別支援教育「視覚障害のある児童生徒の授業づくり」講座
528	特別支援教育「読み書きに困難のある児童生徒への指導・支援」 講座～アセスメントと実践事例～	529	特別支援教育・京都教育大学サテライト 「思春期・青年期における発達障害の特性理解」講座
805	養護教諭講座	806	栄養教諭・学校栄養職員講座
851	絵本のひみつ講座 ～絵本の仕掛けと読み聞かせの意義を探る～(奈良県連携)	852	子どもの貧困と学習支援講座
【コミュニケーション能力】			
601	コミュニケーション基礎講座 ～ビジネスマナーから考える～(企業連携)	604	子どもの力を引き出す教育コーチング講座(企業連携)
【チームマネジメント能力】			
706	多忙化への対応とセルフマネジメント講座(企業連携)	708	学びづくりのカリキュラム・マネジメント講座

7～15年目研修講座

1 受講対象者

小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の7～15年目の教諭、養護教諭、栄養教諭・学校栄養職員、実習教諭・実習助手、寄宿舎指導員 等

2 受講講座

受講対象者	選択講座の受講単位数
小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の教諭	9単位
小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の養護教諭、栄養教諭・学校栄養職員	7単位
小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の実習教諭・実習助手、寄宿舎指導員 等	5単位

【選択】（要申込）

7～15年目に4分野からできるだけ偏りなく受講してください（**選択講座一覧表**を参照）。
※推薦等により、次の講座を受講した場合、それぞれ【 】の2単位として**選択講座**の受講単位数に充当できます。2単位を超えた分は「総単位数」に充当されます。

- ・ミドルリーダー養成講座シリーズⅠ～Ⅲ 【チームマネジメント能力】
- ・小学校理科授業力向上講座シリーズⅠ～Ⅲ 【教科】

3 選択講座一覧表

受講対象校種及び内容等については、各研修講座の実施概要を参照してください。

番号	講座名	番号	講座名
【教科】			
401	育ちと学びをつなぐ幼児教育&生活科講座Ⅰ	402	育ちと学びをつなぐ幼児教育&生活科講座Ⅱ
403	小学校国語科教育講座	404	小学校社会科教育講座
406	小学校家庭科講座 ～わかる授業づくりのためのICT活用～	407	小中外国語教育講座～思いを伝える授業づくり～
410	小学校音楽科&図画工作科やってみよう！ICT講座	411	小中9年間で数学的な見方・考え方を育てる授業づくり講座
412	高等学校数学科教育講座	413	小中をつなぐ理科の見方・考え方講座
414	中高音楽 「箏を奏でよう×タブレットで箏変奏曲を創ろう」講座	415	「我が国の伝統音楽」の指導と評価の一体化講座 ～能楽「敦盛」を教材として～
416	中高国語科教育講座～探究的・問題解決型単元構想～	417	中高社会科・地理歴史科・公民科教育講座
418	中高をつなぐ理科の指導と評価講座	419	最先端科学から学ぶ講座
420	【美術館連携】中高美術講座～対話で深める鑑賞～	421	幼小特支「子どもに寄り添う図画工作科の授業」講座 ～表現に学ぶ子どもの多様性～
422	<知っ得！内容B>中学校技術講座	423	中高家庭科講座～授業に生かす高齢者介護の基礎～
424	中高外国語科教育講座Ⅰ～思考力を育てる言語活動～	425	中高外国語科教育講座Ⅱ～学習評価の具体を探る～
426	道徳科の授業実践力向上講座	427	道徳教育の推進講座

番号	講座名	番号	講座名
【教科】			
429	学力充実講座Ⅰ～学習評価の工夫改善～		
【領域等】			
501	総合的な学習の時間・総合的な探究の時間講座	502	人権教育講座Ⅰ～外国にルーツをもつ子どもへの支援～
503	人権教育講座Ⅱ～同和問題を考える～	504	生徒指導講座 ～学習指導と関連付けながら、生徒指導の充実を図る～
505	特別活動講座～今こそ求められる特別活動の教育力～	506	学級、ホームルーム経営講座 ～よりよい学級、ホームルームを創造する～
507	情報モラル教育講座	508	情報教育講座
509	小学校プログラミング教育講座	510	中学校・高等学校プログラミング教育講座
511	京の教育「みやび」講座	512	地域教材を活かした授業づくり講座Ⅰ～山城郷土資料館で学ぶ～
513	地域教材を活かした授業づくり講座Ⅱ～丹後郷土資料館で学ぶ～	514	図書館教育講座 ～調べ学習を支援する学習センターとしての在り方～
515	教育相談＜初級＞講座～児童生徒理解と関わり～【領域①②③】	516	教育相談＜中級＞講座Ⅰ ～事例を通して深める思春期・青年期の理解～【領域①】
517	教育相談＜中級＞講座Ⅲ ～子どもと保護者のこころの声を聴く～【領域③】	518	教育相談＜上級＞講座Ⅱ ～学校と医療とのよりよい連携に向けて～【領域②】
519	「今を生きる子どものこころ」講座 ～自分を傷つけてしまう子どもたち～自傷、自殺を考える～	520	教職員のメンタルヘルス講座 ～メンタルヘルスからウェルネスへ～
521	特別支援教育・京都府スーパーサポートセンター連携 「基礎から学ぶ特別支援学級・通級による指導」講座	522	特別支援教育 「知的障害のある児童生徒の指導とキャリア教育」講座
523	特別支援教育「肢体不自由児童生徒への指導・支援」講座	524	特別支援教育「アセスメントを支援に生かす」講座 (コーディネータースキルアップ講座)
525	特別支援教育コーディネーター養成講座【基礎】	526	特別支援教育コーディネーター養成講座【実践】
527	特別支援教育「視覚障害のある児童生徒の授業づくり」講座	528	特別支援教育「読み書きに困難のある児童生徒への指導・支援」 講座～アセスメントと実践事例～
529	特別支援教育・京都教育大学サテライト 「思春期・青年期における発達障害の特性理解」講座	805	養護教諭講座
806	栄養教諭・学校栄養職員講座	851	絵本のひみつ講座 ～絵本の仕掛けと読み聞かせの意義を探る～(奈良県連携)
852	子どもの貧困と学習支援講座		
【コミュニケーション能力】			
602	コミュニケーション講座～職場実践に生かす～(企業連携)	603	コミュニケーション発展講座～人材育成に生かす～(企業連携)
604	子どもの力を引き出す教育コーチング講座(企業連携)	605	学校運営に生かすコーチング講座(企業連携)
【チームマネジメント能力】			
702	教育法規演習講座～判例に学ぶ信頼ある学校づくり～	703	学校内外環境分析講座～学校の強みを生かした特色づくり～
704	地域の教育活性化とスクールリーダー講座	705	企業から学ぶマネジメント講座～経営哲学から学ぶ～(企業連携)
706	多忙化への対応とセルフマネジメント講座(企業連携)	707	ファシリテーション講座～会議運営に生かす～(企業連携)
708	学びづくりのカリキュラム・マネジメント講座	709	学校運営のためのカリキュラム・マネジメント講座
710	最新教育動向講座Ⅰ		

※教育相談＜中級＞・＜上級＞講座(講座番号516～518)は、受講条件があります(詳細は「研修講座受講モデルプラン」ページを参照)。

中堅教諭等資質向上研修講座

1 受講対象者

幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の中堅教諭等資質向上研修対象となる教諭、養護教諭、栄養教諭・学校栄養職員

- (1) 幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校：市町（組合）教育委員会を通じて学校（園）に通知します。
 (2) 府立学校（附属中学校含む。）：学校に直接通知します。

2 受講講座

講座		実施日 (視聴期間)	研修形態	会場	受講対象
「共通」講座Ⅰ		5月23日(月)～ 6月3日(金)	オンデマンド研修	各所属校(園)	全員
「共通」講座Ⅱ	a	7月25日(月)	オンライン研修	各所属校(園)	受講者番号が奇数の方
	b	8月2日(火)	集合研修	総合教育センター	対面受講希望者
オンライン研修			各所属校(園)	受講者番号が偶数の方	
「共通」講座Ⅲ	a	8月18日(木)	集合研修	総合教育センター	対面受講希望者
			オンライン研修	各所属校(園)	受講者番号が奇数の方
	b	8月24日(水)	オンライン研修	各所属校(園)	受講者番号が偶数の方
「共通」講座Ⅳ	a	11月28日(月)	集合研修	総合教育センター	対面受講希望者 (受講番号が奇数)
			オンライン研修	各所属校(園)	受講者番号が奇数の方
	b	12月12日(月)	集合研修	総合教育センター	対面受講希望者 (受講番号が偶数)
			オンライン研修	各所属校(園)	受講者番号が偶数の方
「共通」講座Ⅴ	a	1月20日(金)	集合研修	総合教育センター	対面受講希望者 (受講番号が奇数)
			オンライン研修	各所属校(園)	受講者番号が奇数の方
	b	1月24日(火)	集合研修	総合教育センター	対面受講希望者 (受講番号が偶数)
			オンライン研修	各所属校(園)	受講者番号が偶数の方

※講座ごとの受講申込書の提出は、不要です。年度当初に提出する研修計画書をもって受講手続きとします。

詳細は、「令和4年度中堅教諭等資質向上研修実施の手引き」(別冊)を参照してください。

※「令和4年度中堅教諭等資質向上研修実施の手引き」(別冊)は、対象者のいる学校にのみ配付します。

※対面受講については、会場等の都合により抽選する場合があります。その場合、各所属校(園)に別途連絡します。

3 欠席について

欠席する場合、講座が始まるまでに、校(園)長又は副校長・教頭、事務長から京都府総合教育センター北部研修所**地域教育支援部(0773-43-2934)**と**市町(組合)教育委員会(府立学校は除く。)**まで**電話で連絡してください。**また、法定研修のため、欠席の場合は**欠席届(様式2)**を必ず京都府総合教育センター北部研修所**地域教育支援部へ直接提出**してください。

4 注意点

中堅教諭等資質向上研修対象者が「共通」講座以外の研修講座を受講する際、申込時は教職経験「7～15年」を選択してください。

特別支援教育及び教育相談を深く学びたい方への推奨講座

〈特別支援教育〉

※問合せ先：特別支援教育部（075-612-2953）

○特別支援教育コーディネーター養成のための推奨講座

コーディネーター養成講座

〈必修講座〉

- 525 特別支援教育コーディネーター養成講座【基礎】
- 526 特別支援教育コーディネーター養成講座【実践】

〈選択講座〉 ※下記の2講座のうち、1講座を受講

- 528 「読み書きに困難のある児童生徒への指導・支援」講座
- 529 「思春期・青年期における発達障害の特性理解」講座

コーディネータースキルアップ講座

- 524 「アセスメントを支援に生かす」講座

養成講座、スキルアップ講座以外の講座については、研修講座の指標やステージを参考に、各自の研修ニーズに合わせて受講してください。

※コーディネーター養成講座及びコーディネータースキルアップ講座は、特別支援教育コーディネーターに指名されている者又は候補者に限らず、誰でも受講できます。

なお、研修履歴状況は「研修履歴一覧表」で確認できます。

「特別支援教育コーディネーター養成講座受講カード」については令和4年度末をもって終了予定です。

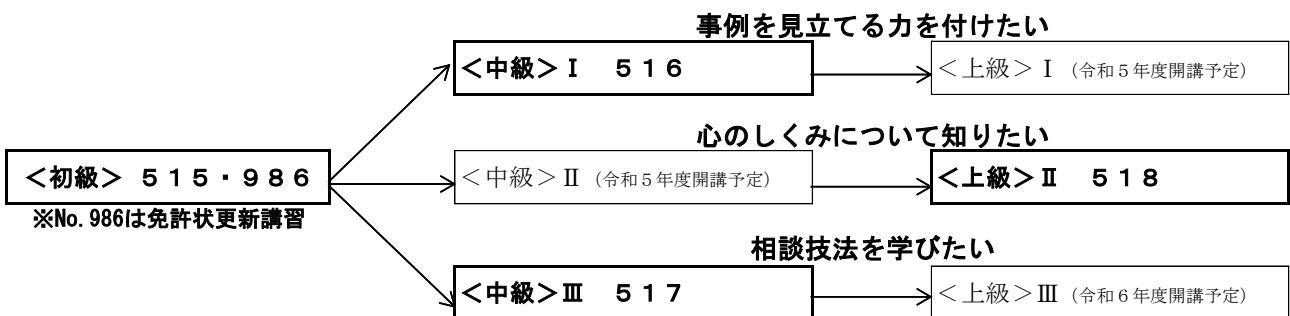
〈教育相談〉

※問合せ先：教育相談部（075-612-2959）

○教育相談について深く学びたい方への推奨講座



○興味・関心に合わせて教育相談を学びたい方への推奨講座



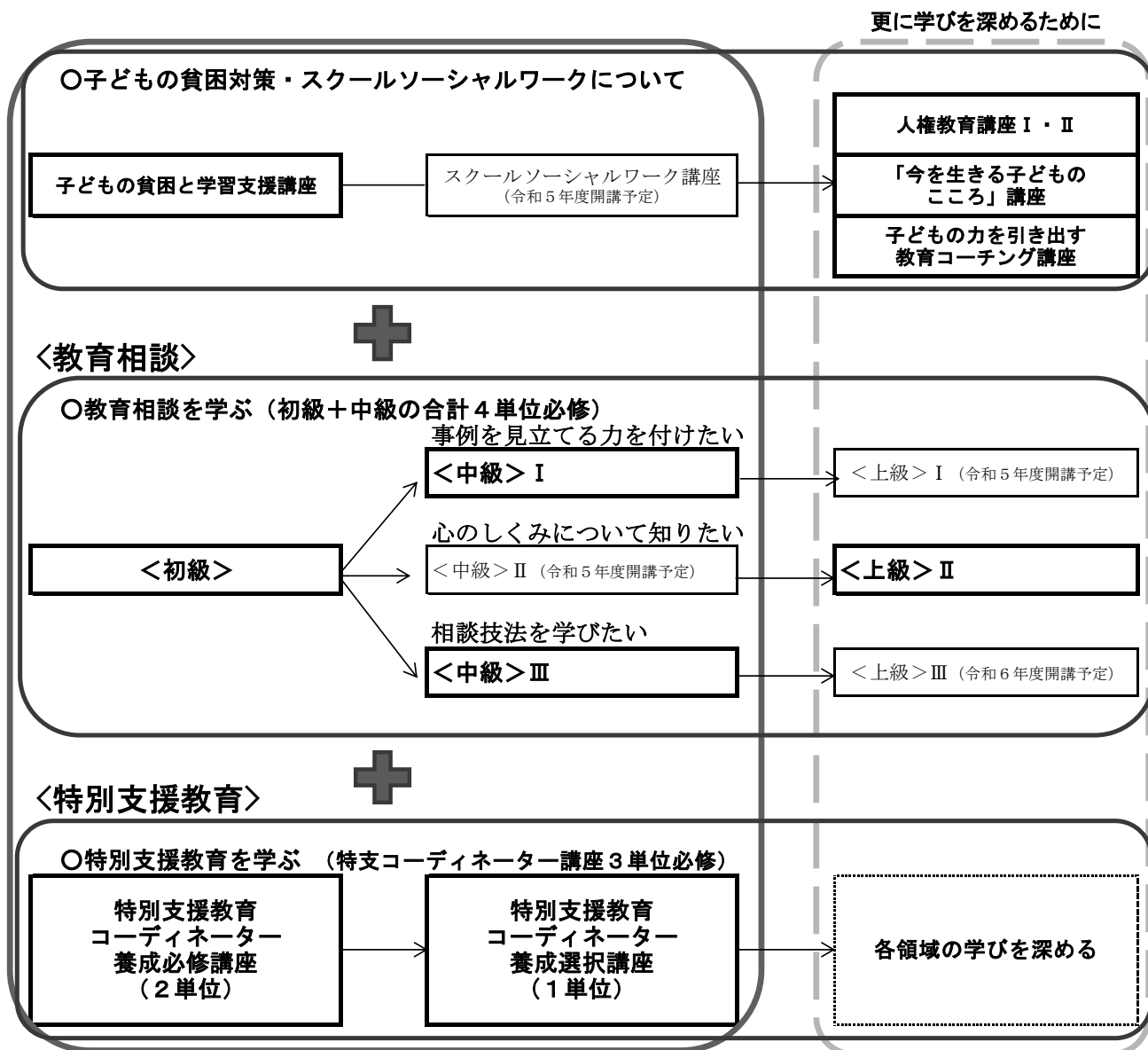
〈中級・上級講座の受講条件〉※次の①、②のどちらかに該当すること。

- ①「初級」講座を受講した者
- ②教職経験16年以上の者で、教育相談を学ぶ意欲が高い者や、校内の教育相談を推進する者

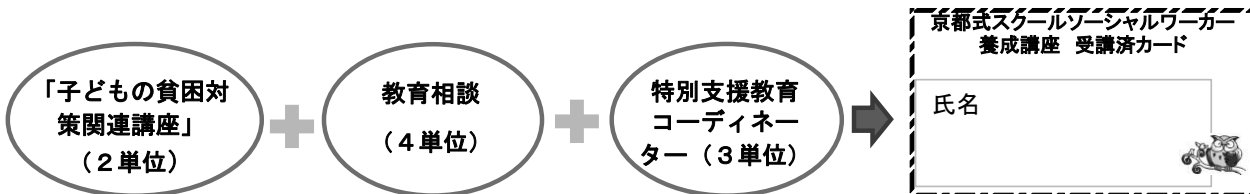
*平成28年度から、中・上級講座を受講するためには、原則平成24年度以降の初級講座を受講済であることを条件としています。

※初級講座：臨床心理学の知見から学ぶ教育相談の入り口の講座です。また、子どものこころの理解の基本や相談活動において「聴く」ことの重要性について学びます。

困難な状況におかれた子どもの支援について学ぶための受講モデルプラン



＜教育相談＞の講座の一部は隔年開催です。



※最短2年間で「9単位」履修されることで発行していた「スクールソーシャルワーカー養成講座 受講済カード」の発行は令和4年度で終了します。なお、研修の履修状況は「研修履歴一覧表」で確認できます。

※問合せ先：企画研究部（075-612-2950）